



## 校長あいさつ



4月1日に、鏑田英希校長の後任として着任しました遠山秀史です。

新型コロナウイルスが世界的に大流行する中、新しい年度を迎えることになりました。この間、在校生達は、臨時休業や部活動の停止期間を経験し、不自由でストレスフルな生活を余儀なくされてきましたが、このような経験をとおして、改めて、学習することの大切さや仲間とともに学ぶことのありがたさを感じてくれたのではないのでしょうか。

♪ 目をみはり なおみはり みつめえぬものに向かって

♪ 問いかけて なお問うて こたええぬもの深みを

間宮芳生作曲、谷川俊太郎の詞になる本校の校歌の一節です。

46年前の開校当時に作られたこの歌詞は、現在でも色褪せることなく、将来を見通すことが難しいこれからの世の中を力強く生き抜く若者の姿を表現しているようです。

本校は、長岡京跡の歴史的環境に恵まれた向日市に位置し、開校以来、部活動が盛んで、多くの部が全国大会や近畿大会等への出場を果たし、3つの競技で4人の全国優勝者も輩出しています。昨年度も、自転車競技部や体操競技部、合唱部が全国大会に出場するなど大いに活躍してくれました。

また、学習面では、地域の歴史や伝統文化に目を向けた探究的な学習に力を入れるとともに、府の教育課程特例校として、土曜授業を実施し、学習活動と部活動にバランス良く取り組むことにも力をいれています。

一方、ボランティア活動においても、地域行事とりわけ第5向陽小学校との連携行事として小学生の下校状況を見守る「見守り隊」や、高校生が放課後小学生に勉強を教える「学習ボランティア」等に積極的に取り組んでいます。

さらに、関西大学パイロット校として連携教育に取り組むとともに、向日市の地元企業である日本電産永守会長が理事長を務める京都先端科学大学とも連携し、大学や地元企業とのタイアップにより一人ひとりの生徒が持つ個性と能力を最大限に伸ばし、高校時代に自分の将来像を考え、社会に出て地元、京都、日本さらには世界に羽ばたいていけるような人材を育成できるよう日々の教育に取り組んでいます。

本校教育に対し深い御理解と御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 遠山 秀史

## 第1学年部より

新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様、お子様の御入学おめでとうございます。これまでとは違う新しい生活を迎える皆さんの心の中には、期待も不安もあるでしょう。大きな期待を抱いて向陽高校へ来てください。学習面や部活動等の課外活動、学校行事など、様々な面で皆さんを満足させるものが待っています。向陽高校での学校生活を楽しむ中で、自然と不安に思うことは解消されていくはずですよ。まずは、高校生活に慣れていってください。

そして、高校生となった皆さんには、これまでと違い、自分の考えや力で乗り越えなければならない場面も出てくるでしょう。この3年間で自立した大人になるための経験を積んでいってください。皆さんと過ごすこの3年間を、教職員一同、楽しみにしています。

第1学年部長 乙野 勇太

## 第2学年部より

2年生のみなさん進級おめでとう。

昨年の春、真新しい制服に袖を通し入学してきたのが昨日のように思います。あれから早1年が過ぎました。いよいよ、皆さんは2年生になり先輩となります。後輩たちに誇れる先輩に成長できたでしょうか。時が過ぎるのは早いもので、次の1年もあっという間に過ぎていきます。自分の目標を持ち、計画的に毎日努力することが、皆さんの無限の可能性を伸ばすことに繋がります。1年後の進路選びは2年生での1年間の頑張り次第です。「後悔先に立たず」という言葉がありますが、高校生活で後悔しないためには勉強も部活動も毎日コツコツの積み重ねです。皆さんのこの1年が悔いのないものになるように、担任団も一緒に頑張っていきたいと思います。

第2学年部長 千代 恭司

## 第3学年部より

3月から4月にかけて例年とは異なるスケジュールで過ごしてきましたが、みなさんにとって高校生活の集大成となる最終学年がいよいよ始まります。

2年前の入学から「あっという間」に今日を迎えたのではないのでしょうか。時間は決して止まることはありません。だから毎日の積み重ねが大切です。まず、卒業時の最終目標を定め、次に1学期と2学期の中期の目標、さらに毎月の短期の目標、そして毎日の目標を明確に定め、日々取り組んでほしいと思います。

実りの多き1年となるようにみなさんと担任団が共に歩んでいきたいと思います。頑張りましょう。

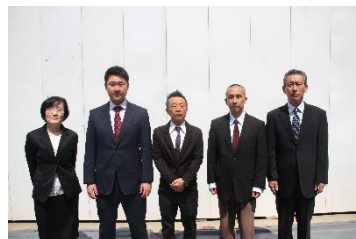
第3学年部長 細井 基延



第1学年部



第2学年部



第3学年部

